発行所
いわき市平薄磯南街63
豊間中学校
ＰＴＡ教養部

本校の教育目標
・主体的に
　学習する生徒
・思いやりがあり
　心豊かな生徒
・心身ともに
　たくましい生徒

新たな豊間を創造する

ＰＴＡ会長　鈴木　政浩

平成二十六年度よりＰＴＡ役員として活動することになりました。初めての事に戸惑うばかりで、おぼつかない子どもたちの姿を見て、ふれあいの活気を保護者の皆様の苦労や努力、そして小・中学校の共同の学校生活を支えてきた先生方、地域の方々、震災より、ふるさとの豊間中学校の歩みが見えてくるようで、私も何か力になれればとうれしく思います。

気持ちに自然となれればとうれしく思います。

小学校・中学校の両校の関わりを意識して、より良い学校生活を子どもたちが過ごせるようにＰＴＡ活動に取り組んでまいります。保護者の皆様にはご理解ご協力の程宜しくお願いいたします。

今後とも、ご理解ご協力の程宜しくお願いいたします。

ＰＴＡ組織は、学校運営において重要な役割を担っております。保護者が主となり「どうやって、子どもたちを教育環境を作り、子どもたちを成長させるか」という情報交換をしたり意見交換をしたりする場であり、学校と一貫して、豊間の新校舎建設に向けて、震災による学校の保育園、小・中学校の改革に向けて、豊間の新たなる未来を創造する場が必要となる意見交換の場は、地域に育つ子どもたちにしっかりと愛情を注ぎ、豊かな心を育むのは、家庭であります。子どもたちの笑顔を守る環境をその想いを一つに支え合いましょう。

ご挨拶

校長　高濱　俊彦

「皆さん、こんにちは。」校長としてこの豊間中学校に着任して、六ヶ月が過ぎました。

私は生まれも育ちも住所的には豊間中と同じく、いわき市の平です。前任校は双葉郡の川内中学校でした。さらにその前は学校現場から離れ教育委員会等におりましたので久しぶりに「故郷の学校」に戻ってきて、新鮮さと同時に懐かしさを感じています。

さて、今年は私を含めて多くの職員が人事異動によって替わりました。その意味でも今年は新生・豊間中学校の船出の年だと考えています。

本校の生徒たちに、「普通の学校生活」を送らせたいというのが、私の最大の願いです。

「普通の」という言葉は平凡かもしれませんが、大震災以来、それがどれほど大切なことであるか、私たちは理解を新たにしました。

「元気に登校して、活発に授業を受け、給食をモリモリ食べ、友達と交流し、部活動に励む。」これを実現するための環境を作るのが、私たちの仕事だと考えています。

大上段に構えるつもりはありません。「普通の学校」を目指して、「小さなことから地道に」取り組んでいくつもりです。そして生徒の皆さんの笑顔が咲けば最高だと考えています。

校長　高濱　俊彦

2014年度 教職員の方々です

よろしくおねがいしま～

先生方に聞いてみました!!

①中学生のときの夢
（なりたかった職業等）
②趣味
③大切にしているもの

高濱　俊彦（英語）
校　長

①科学者
②アマチュア無線、射撃、オートバイ
③生徒の皆さんの笑顔

高野　勤（理科）
2年1組担任

①天文学者になりたいなーと考えてました。
②ドライブ
③この春から飼い始め、たくさんふえたメダカたち

鈴木　健太郎
用務員

①船乗り
②盆栽
③思い出

坂本　定男
用務員

①歌手
②釣り、野菜作り
③お金

新井　沙知子
養護教諭

①なんと…養護教諭か看護師さん
②ステキカフェを巡って美味しいものを食べること♡
③子どもたちからもらった私の似顔絵や手紙は、全部宝物です。

鈴木　芳彦
主　査

①銀行員
②スポーツ鑑賞
③家庭

髙野　玲奈（音楽）
1学年副担任

①ピアニストか音楽の先生
②音楽鑑賞、ギター、読書
③何事にも立ち向かう勇気

吉田　智子（技術）
　　（数学）
2学年主任

①中学校の教師
②ものづくり
（材料：木、布、フェルト、ビーズ、野菜）
③家族

髙萩　毅（保健体育）
教　務

①あまり先のことを考えず、今を一生懸命頑張っていたような気がします。（40年前）
②プラモデルを作ること
(何も考えずに夢中になれるから)
③時間（限られた時間を有効に使いたい）

鈴木　隆（数学）
教　頭

①教師か研究者
②読書・スキー
③夢

庄子　順子（英語）
3学年主任

①外国への憧れがありました。
②ケーキ作り（休業中）
今は、子どもたちとのバレーの練習！
③与えられた場、目の前にいる子どもたち

近藤　利晃（国語）
3年1組担任

①プロ野球選手
（巨人軍の4番）
②運動・読書・教育
③・心を育てること
　・物は、生徒や保護者などからいただいた心のこもった手紙や色紙

佐川　勉（社会）
1年1組担任
1学年主任

①まっとうな人間になる
②読書（特に史跡めぐりの紹介の本など）
③命と家族

大平　英倫子（家庭）
非常勤講師

家庭科担当です。

①薬剤師
②ものづくり（料理、手芸、工芸）
③家族との時間

渡邉　里子（美術）
非常勤講師

2学期より美術を担当

①イラストレーター
②写真
③友達と過ごす時間

平方部連P親善球技大会

八月二十四日（日）に中央台北中、中央台南中を会場に開催されました。

「最後の連P」

豊間小・中学校
バレーボールチーム監督
根笹　久美

今年で連Pに参加するのは最後になりました。上の子からなので、連続十二年参加させて頂きました。

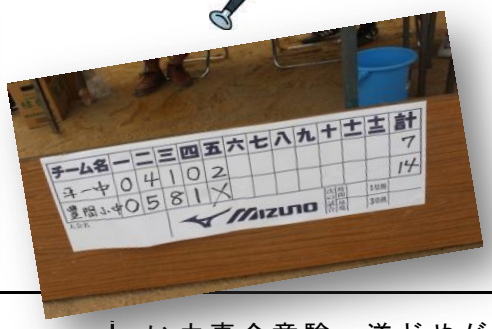
震災後メンバーが集まらず小・中合同での参加となり、面識の無い若いメンバーの方とプレーするようになり、まとめることが大変な時もありました。楽しく気持ち良く全員にプレーしてもらえるよういろいろ工夫したり、声をかけたり、自分なりに頑張りました。面倒くさいと思った時もありましたが、続けて参加させて頂きありがたく思ってます。母校の名前を背負ってプレー出来、豊間小・中学校が、震災後たくさん頑張って来たことを少しでもアピール出来たと思います。

豊間はこの先まだしばらくは合同チームでの参加になるとは思いますが、いつかは小中別々に参加出来るよう復興・復活していきますので宜しくお願いします。これからも連Pを継続して開催して下さい。

「方部連P準優勝報告」

豊間小・中学校
ソフトボールチーム監督
坂本　昌弘

今年の夏は、近年まれにみる猛暑でした。豊間小・中学校PTAソフトボールチームの監督を任された私は、「百パーセントの力を本番で出させたい、しかし暑さには勝てない…。」と、葛藤に苦しんでいました。その時、ある先輩から言われた「ここでやらなきゃどこでやるんだ。」の一言で私は目が覚めました。「大役を引き受けた以上全うするのが私の務め。その結果がどうあろうと、やるだけやってみれば、自ずと結果はついてくる。」と、考えを変えて挑みました。監督として全力で全体をまとめ、チームを準優勝に導くことが出来ましたが、選手の皆さんの協力なしでは、結果を出すことはできなかったと、私は実感しています。豊間小・中学校のソフトボールは伝統があると聞きます。その伝統が守れたのは、選手が一丸となって戦ったからこそです。来年も豊間小・中学校の伝統を守り引き継いでいって下さい。来年度の健闘を祈ります。



各専門部より

「ご挨拶」

復興と学校再建のため、豊間小学校で生活を始めて、三年が経ちました。様々な不安がある毎日でしたが、先生方や地域の方々に励まされ、子ども達は目まぐるしく成長を遂げているように感じます。

この様な環境だからこそ経験出来る事があり、苦難にも意味があるのだと感じます。今後も子ども達がたくさんの事を学び、成長出来る様、協力し合っていければと思っています。

PTA総務部　園部　佳子　部長

「補導部として」

児童生徒の健全な成長を図るため、今後とも補導が充実したものとなることを、目標にしていきたいと思います。

津波の被害によって、子どもたちには危険な場所がまだ残っているため、保護者や地域の方々のボランティアによる安全指導で見守っていただいております。補導部としても日頃の活動に加え、夏休みや冬休みの補導もしっかり行いたいと思いますので、皆様にもご協力のほどよろしくお願い致します。

PTA補導安全部　遠藤　美栄子　部長

「今年度体育部の決意」

体育部部長の鈴木です。まず初めに、今年度の体育部の活動としまして、毎年八月に開催される平方部連P球技大会への参加です。今年も小中合同での参加となりますが、毎年参加者を募るのが大変な中、今年も各父兄の方々の協力を得て参戦することが出来ます。ソフトのお父さん、バレーのお母さん方は、「今年こそ優勝旗を豊間に!!」との熱い思いで、精一杯、元気よく戦って来ますので、乞うご期待!!

PTA体育部　鈴木　則夫　部長

「新年度活動に向けて」

本年度PTA教養部部長になりました野原です。

初めての教養部なので、校長先生はじめ諸先生方、並びに保護者の皆様にご協力をいただきながら、一年間より良いPTA活動になるよう、貢献していきたいと思っています。教養部は、震災前までは二部発行されていましたが、震災後は一部発行となっていました。

本年度は、震災前と同じように、二部発行で頑張っていきたいと思います。

PTA教養部　野原　絵美　部長

編集後記

ようやく暑い日が過ぎ、十月に入り暦の上では二十四節気「霜降」です。寒暖差が激しい時期で体力を消耗していて油断から体調を崩しやすい時期です。時節柄子ども達の体調に気を付けましょう。

今年度より、沢山の先生が新しく来てくださり、今回の第一部「みよび」では、先生方の紹介、役員の方々の紹介をさせて頂きました。第一部発行に協力して下さった先生方はじめ役員の皆様に感謝を申し上げます。